

# 令和8年度美浜町当初予算

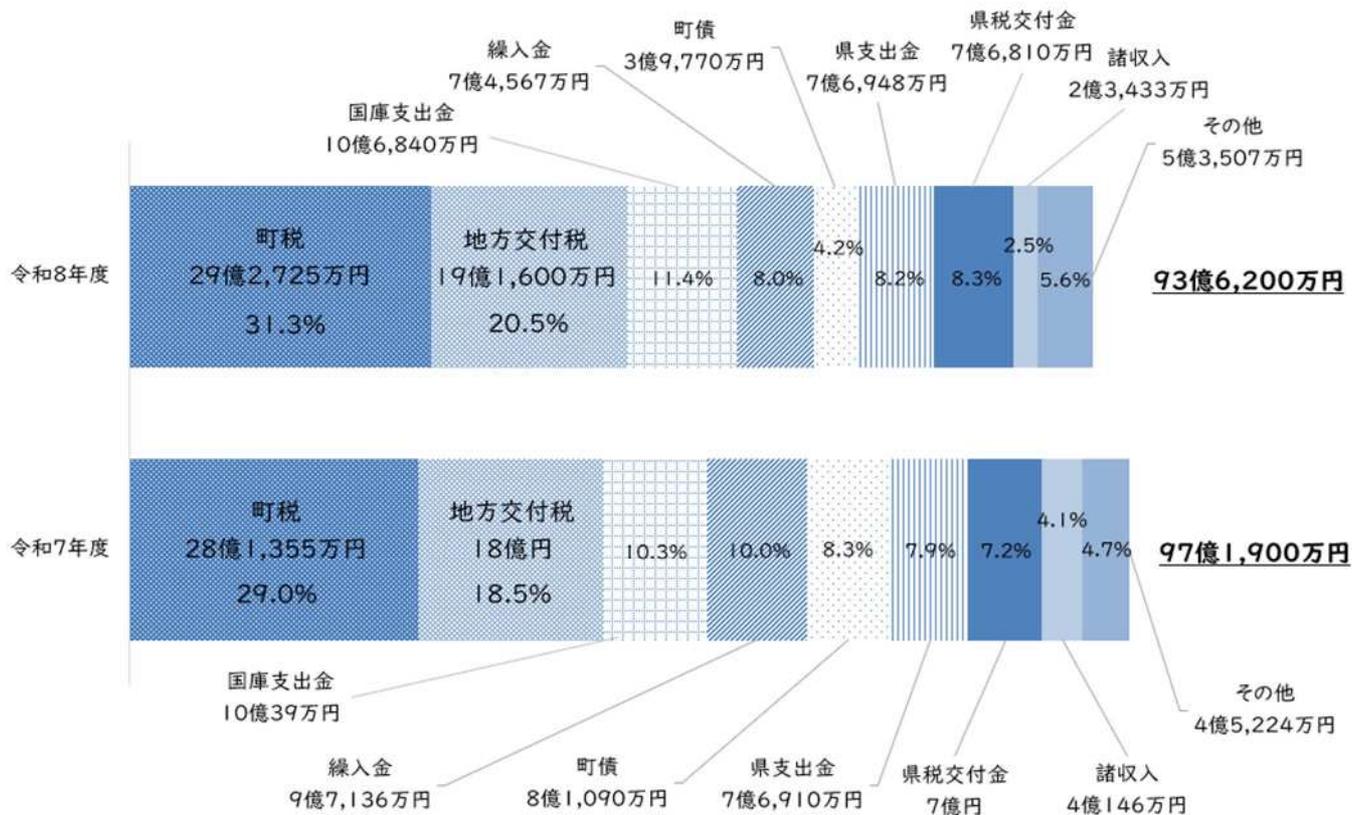
## 主要事業



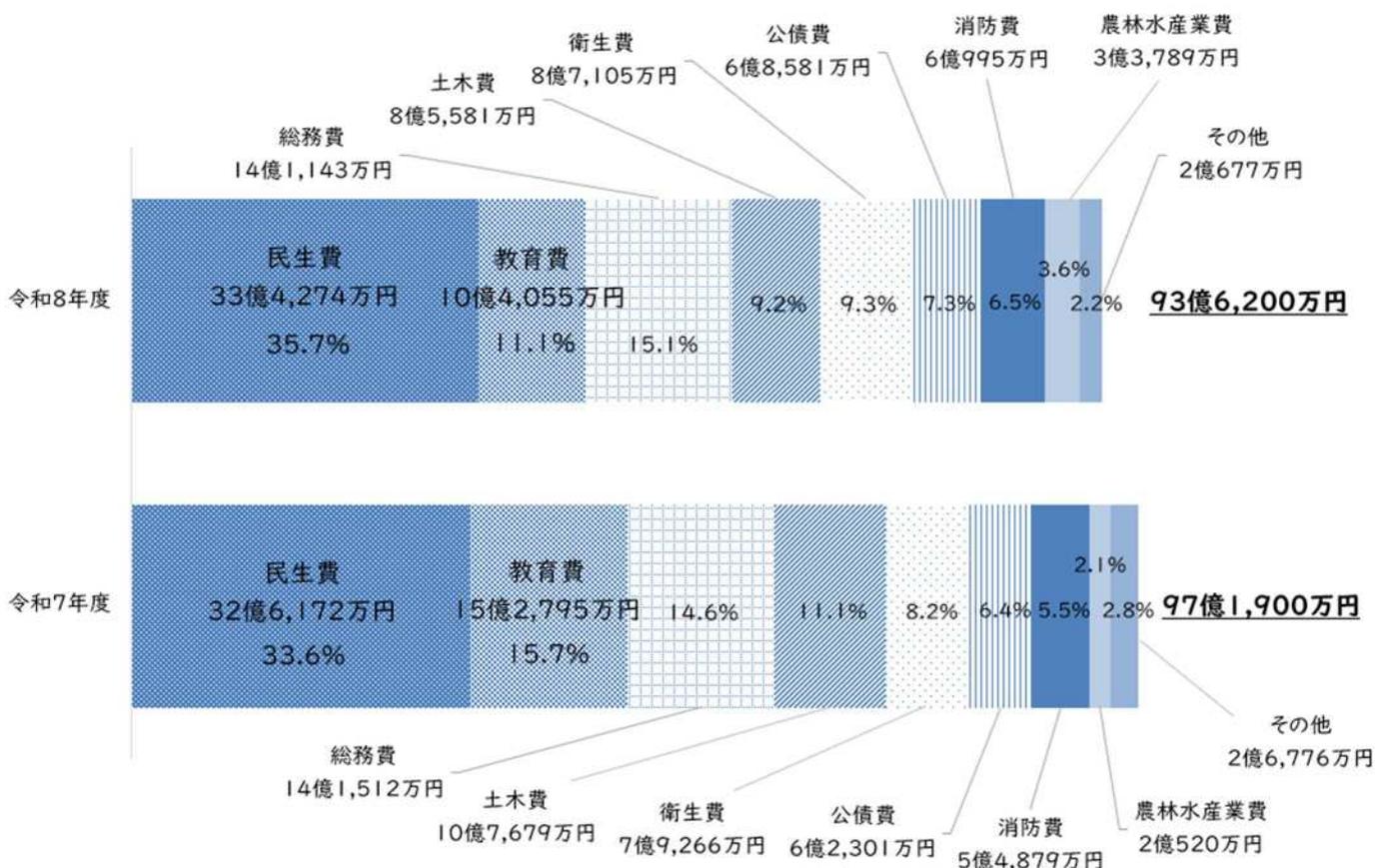
愛知県美浜町

# I 一般会計の状況

## (1) 歳入



## (2) 歳出



## 2 予算の規模

一般会計の予算額は、前年度と比べて3億5,700万円(△3.7%)減となる93億6,200万円となっています。

特別会計とは、事業ごとに管理がしやすいよう一般会計と区別して運営する事業の会計です。

企業会計とは、民間企業と同じように水道料金など、事業収入を主な財源として運営する事業の会計です。

会計名	予算額		増減額	伸び率
	令和8年度	令和7年度		
一般会計	93億6,200万円	97億1,900万円	△3億5,700万円	△3.7%
特別会計				
国民健康保険特別会計	21億1,616万円	20億8,665万円	2,951万円	1.4%
後期高齢者医療特別会計	5億502万円	4億5,114万円	5,388万円	11.9%
介護保険特別会計	19億3,368万円	18億3,132万円	1億236万円	5.6%
土地取得特別会計	120万円	1,100万円	△980万円	△89.1%
企業会計				
水道事業会計	8億2,633万円	9億718万円	△8,085万円	△8.9%
農業集落排水事業会計	4,496万円	4,405万円	91万円	2.1%

## 3 予算のポイント

令和8年度の予算のポイント、本町が重点的に取り組んでいく政策をご紹介します。

### (1) 小学校の学校給食費無償化の実施 (6 ページ参照)

保護者の負担軽減を通じた子育て支援として、国と県からの補助により、小学校の学校給食費を無償化します。

### (2) 各種証明書のコンビニ交付事業の実施 (10 ページ参照)

マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアで住民票の写し等の各種証明書の交付を行い、町民の利便性の向上を図ります。

### (3) 総合公園の整備・充実 (7,8 ページ参照)

総合公園体育館の計画的な修繕に取り組むため、令和8年度は老朽化した受水槽とエレベーターの更新を行い、利用者の方々の安心・安全な利用につなげます。

また、昨年度に引き続きソフトボール場の整備を行い、令和8年度中の利用開始を予定します。

このほか、繰越事業として令和8年度に実施する事業をご紹介します。

### (4) 物価高騰生活応援クーポン券事業 (8 ページ参照)

物価高騰による生活への負担を軽減するため、国の交付金を活用し、町民1人あたり7,000円分のクーポン券を配布します。

### (5) みはまーれ(多世代交流型子育て拠点施設)整備事業 (3 ページ参照)

地域住民が相互にふれあい、子育てを総合的に支援する多世代交流型子育て拠点施設「みはまーれ」を令和8年夏頃に開設します。

### (6) 小中学校体育館等の空調設備整備事業 (5 ページ参照)

子どもたちの学習・生活の場であるとともに災害時に避難所として活用される学校体育館等に空調設備を整備し、教育環境の改善と避難所機能の強化を図ります。

## 4 令和8年度の主な事業

令和8年4月に予定する事務機構変更後の担当課名で表記しています

### (1) 子ども・子育て

#### ■ みはまーれ(多世代交流型子育て拠点施設)整備事業 (繰越事業)

4億7,540万円(うち国補助2億2,745万円)

地域住民が相互にふれあうことのできる交流の場として、多世代交流型子育て拠点施設「みはまーれ」を令和8年夏頃に開設します。

地域福祉の向上を図るための機会を提供するとともに、子育て支援センターを施設内に併設します。



(健康・子育て課)



#### ■ 保育所維持修繕工事

1,205万円

河和保育所と上野間保育所の照明をLEDに交換します。

また、老朽化による保育所の修繕を実施することにより、保育環境の充実を図ります。

(健康・子育て課)

#### ■ 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)

623万円(うち国補助467万円、県補助78万円)

全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、現行の幼児・保育給付に加え、6か月～2歳の未就園児は、月10時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる乳児等通園支援事業を実施します。



(健康・子育て課)



#### ■ 紙おむつ等の支給事業

169万円

保育所で使用する紙おむつ、おしり拭きを町で購入し、使用済み紙おむつを処分することにより、保護者の負担軽減を図ります。

(健康・子育て課)

## ■ 産後ケア事業

84 万円（うち国補助 40 万円、県補助 20 万円）

町が委託する医療機関等で、出産後のこころとからだのケアや育児・授乳の相談を行います。

また、従来の宿泊型、デイサービス型に訪問型による支援を加えることで、居宅での支援を可能にし、より利用しやすい事業を目指します。（健康・子育て課）



## ■ 5歳児健康診査事業

36万円（うち国補助25万円）

5歳児健康診査を通して、お子さんが集団生活の中で抱える困難さを把握し、保護者とお子さんが安心して就学を迎えることができるよう支援します。（健康・子育て課）

## (2) 福祉

### ■ 難聴高齢者補聴器購入費助成事業

40 万円

町内に住所を有する65歳以上の方を対象に、補聴器購入にかかる費用の一部を助成することにより、聞こえの改善を図り、日常生活の質の向上と社会参加を促進します。

（福祉課）



## (3) 健康

### ■ RSウイルス感染症に対する母子免疫ワクチン接種事業

174 万円

令和8年4月より、RSウイルス母子免疫ワクチンが定期接種に位置づけられることに伴い、ワクチン接種を希望する妊婦へ自己負担なしで接種できるようにします。

（健康・子育て課）



### ■ 学生インフルエンザワクチン接種補助事業

18万円

インフルエンザの予防対策として、受験生である中学3年生、高校3年生に対する予防接種費用の一部を補助します。

（健康・子育て課）

## (4) 環境・衛生

### ■ 指定ごみ袋作製業務

2,552万円

ごみの減量と資源化を推進するため、各種指定ごみ袋を作製します。

各世帯のニーズに合った選択をよりしやすくするため、可燃ごみ用指定袋に容量10リットルを追加します。

- ・可燃ごみ用 45リットル、30リットル、20リットル、10リットル(追加)
- ・プラスチック製容器包装用 45リットル、30リットル
- ・ミックスペーパー用 45リットル、30リットル

(環境課)



## (5) 教育・文化・スポーツ

### ■ 小中学校体育館等空調設備整備事業

(繰越事業)

4億6,333万円(国補助2億1,768万円)

子どもたちの学習・生活の場であるとともに災害時に避難所として活用される学校体育館等(南部体育館を含む)に空調設備と非常用発電機を整備し、教育環境の改善と避難所機能の強化を図ります。

(学校教育課、防災課)



### ■ フレンドシップ国際交流の旅 in シンガポール 2026

516万円

本町と歴史的なつながりを持つシンガポール共和国との異文化交流と国際理解の推進を目的として、中学生によるシンガポール・ニーアン中学校への訪問と、同校生徒による本町への訪問や学校交流を通じた相互交流を実施します。

また、小学校においても、シンガポール・ベドックグリーン小学校との学校交流を、本町の国際交流員と連携して実施します。

(学校教育課)



## ■ 大学連携小学校プール事業

457万円

日本福祉大学との包括協定に基づき、学校教育における大学連携を推進するため、大学の屋内温水プールを使用し、町内すべての小学校（布土小・河和小・野間小・奥田小・上野間小）のプール授業を大学と共同で実施します。

（学校教育課）



## ■ ICT 環境整備事業（GIGA スクール構想第2期）

1,857万円

町内のすべての児童生徒にタブレット端末を配布し、教師用端末もあわせて整備することで、ICT を活用した教育環境の向上を図ります。また、児童生徒によるタブレット端末の自宅への持ち帰りも開始します。あわせて、学習支援に必要なソフトウェアを導入します。

（学校教育課）



## ■ 小学校の学校給食費無償化事業

4,513万円（全額国・県補助）

保護者の負担軽減を通じた子育て支援として、国と県からの「学校給食費負担軽減交付金（児童1人あたり基準月額5,200円）」により、小学校の給食費を無償化します。

（下記の「保育所・学校給食費補助事業」との併用により、無償化となります。）

（学校教育課）

## ■ 保育所・学校給食費補助事業

1,639万円（全額国補助）

物価高騰に対する保護者負担を軽減するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、保育所、小学校、中学校の給食費の一部を補助します。

（健康・子育て課・学校教育課）

## ■ 学校給食費多子世帯減免事業

203万円（全額国補助）

多子世帯の保護者負担軽減策として、中学校の学校給食費を2人目は半額、3人目以降は全額を減免します。

（学校教育課）



## ■ 河和南部文化交流館2階トイレ改修工事

121万円

令和2年度まで保育所として使用し、現在は貸館や展示施設として利用されている河和南部文化交流館の2階トイレの一部を、大人用に改修します。

（生涯学習課）

## ■ 総合公園体育館受水槽更新工事

1,188万円(うち国補助594万円)

利用者の方々が安全に安心して施設が利用できるよう、老朽化した受水槽の更新工事を行います。(生涯学習課)



## ■ 総合公園体育館エレベーター更新工事

2,849万円(うち国補助1,424万円)

利用者の方々が安全に安心して施設が利用できるよう、老朽化したエレベーターの更新工事を行います。

大規模地震の発生を想定した耐震対策と装置を備えた機器に更新します。(生涯学習課)

## ■ 陸上競技場指定管理委託料

1,188万円

指定管理者制度を活用し、本町と日本福祉大学が共同で設立した「一般社団法人みはまスポーツコミッション」に UENO SPORTS VILLAGE MIHAMA(運動公園陸上競技場)の管理・運営を令和8年度から5年間委託します。

あわせて、陸上競技場を活用した大会・合宿の誘致、機運醸成イベントの開催などを行い、本町が抱えている課題の解決のため、スポーツまちづくりの目的の柱である交流人口の増加、地域経済の活性化をさらに推進していきます。(生涯学習課)



## ■ 運動公園整備事業

3億900万円(うち国補助1億4,950万円)

「スポーツと交流を通じてだれもが主役になれる場所」をコンセプトとした運動公園を整備しており、令和8年度はスポーツ広場と遊具広場のオープンを予定しています。

また、令和10年度の全面オープンに向けて、多目的広場や駐車場などの整備を行います。(建設課)



## ■ 総合公園拡張事業

5,000 万円 (うち国補助 2,500 万円)

美浜インター周辺のスポーツ交流拠点の充実のため、総合公園の拡張整備をしています。

昨年度に引き続きソフトボール場を整備し、令和 8 年度の利用開始を予定しています。

(建設課)



## (6) 産業・建設

## ■ 物価高騰生活応援クーポン券事業 (繰越事業)

1 億 5,555 万円 (うち国補助 1 億 3,455 万円、県補助 2,100 万円)

物価高騰に苦慮する町民を支援するとともに、町内の小売店、飲食店の応援を目的として、すべての町民に 1 人あたり 7,000 円分のクーポン券を配布し、町内の活性化につなげます。

(産業課)



## ■ 里山林整備事業(野間神社)

1,368 万円 (全額県補助)

3 年事業計画の最終年度として、上野間地区にある野間神社境内地の雑竹木の伐採等を実施し、適正な里山林として保全できるよう整備を進めます。

(産業課)

## ■ 食と健康の館 道の駅構想事業

36 万円

小野浦地区にある食と健康の館を「道の駅」を核とした商業観光施設としてリニューアルすることを検討するための協議体を設置します。

「道の駅」のブランド力を最大限発揮することで、町の知名度向上と多くの観光客の誘致を目指します。

(産業課)



## ■ 広域農道舗装修繕事業

625 万円

老朽化した広域農道（奥田地区）を、県の施工により舗装修繕工事をするための設計を行います。

・事業費 2,500 万円 うち町負担 625 万円 (25%)

(建設課)



## ■ 新池耐震事業

330 万円

地震や異常洪水の発生時にため池の決壊を防ぐため、県の施工により、新池（豊丘地区）の耐震補強工事を行います。

・事業費 3,000 万円 うち町負担 330 万円 (11%)

(建設課)



## ■ 上野間漁港防潮水門修繕事業

2,807 万円

上野間漁港防潮水門の長寿命化のため、老朽化したワイヤーロープと滑車の修繕工事を行います。

(建設課)



## ■ 杉代橋水管橋架替工事

587 万円

老朽化した水管橋の破損による被害を防ぐため、架替えを行います。

(水道課)

## ■ 新浦戸地区配水管布設替事業

7,053 万円

老朽化した配水管の破損による被害を防ぐため、布設替えを行います。

(水道課)



## ■ 町道奥田・河和線地区緊急時給水拠点確保等事業

9,700 万円 (うち国補助 3,200 万円)

国の補助を受けて、災害時における給水拠点地区への幹線管路の耐震化更新事業を継続して行います。

(水道課)

## (7) 総務・交通・防災

### ■ 各種証明書のコンビニ交付事業

1,986 万円(うち国補助 981 万円)

マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアで住民票の写し等各種証明書の交付を行い、町民の利便性の向上を図ります。

【交付対象証明書等】住民票の写し、印鑑登録証明書、税関係証明書

(住民課、税務課)



### ■ マンホールトイレ購入事業

61 万円(うち県補助 20 万円)

災害時における避難所の衛生環境を確保するため、断水時でも使用可能なマンホールトイレを各避難所に整備し、被災者の健康保持と生活環境の向上を図ります。

(防災課)

### ■ Jアラート受信機更新工事

341 万円

国からの緊急情報を確実に迅速に町民に伝達するため、老朽化したJアラート受信設備の更新工事を行い、災害時や有事における情報伝達体制の強化を図ります。

(防災課)



### ■ 公民館地域放送システム更新工事

308 万円

公民館から屋外スピーカーや戸別受信機(防災ラジオ)に情報を提供している地域放送卓の更新工事を実施します。

令和8年度は、旧河和南部公民館から河和南部文化交流館に設置場所を変更し、機器を更新します。

(防災課)

### ■ 自転車乗車用ヘルメット着用促進事業

20 万円(うち県補助 5 万円 ※県補助は一部年齢のみ)

自転車事故によるけがを防ぐため、ヘルメットの着用を勧めています。

ヘルメットは事故の際に頭を守り、重いけがを防ぐ効果があり、着用の呼びかけとあわせて、全世代を対象にヘルメット購入費の一部補助を行い、町民の安全確保に取り組みます。

(防災課)



<発行>

愛知県知多郡美浜町総務部地域戦略課

〒470-2492

愛知県知多郡美浜町大字河和字北田面106番地

TEL:0569-82-1111

FAX:0569-82-4153